

**都における  
人権啓発の取組について  
(令和3年度)**

# I 人権啓発行事

## 1 ヒューマンライツ・フェスタ東京2021

- ① 開催日／場所  
令和3年10月10日（日）、11日（月）／東京国際フォーラム  
※ 初の取組として、一部プログラムでオンラインでのライブ配信を実施
- ② メインテーマ  
「インクルーシブシティ東京」
- ③ 主な企画  
トークショー、手話パフォーマンス、ピアノライブ、芸人ライブ、映画上映、猿まわし、プレゼンコンテスト、企業セミナー、スポーツ体験、ブース・パネル展示など  
※ 2日間で約8500名が来場  
※ 感染防止対策を徹底。ホールイベントは定員制限・事前予約制で実施

## ④ 各プログラムの実施状況



### ●オリ×パラ×人権トークショー

- ・テーマ：インクルーシブシティ東京
- ・出演者：  
立石諒さん（ロンドンオリンピック銅メダリスト/競泳）  
安達阿記子さん（ロンドンパラリンピック金メダリスト/ゴールボール）  
井手上漠さん（イベントPRパートナー）

### ●ダイバーシティ・プレゼンコンテスト

- ・テーマ：ダイバーシティ&インクルージョン  
－大学生が考える東京の未来－
- ・参加大学：明治大学、東京女子大学、早稲田大学、  
中央大学、法政大学



●みんなで楽しむスポーツ体験



←ゴールボール  
(パラスポーツ)



モルック→

●ロビーギャラリー（ブース展示、パネル展示など）





## 2 都民の人権川柳

内 容：コロナ禍における新たな啓発手法として、集客イベントに代えて実施  
都民等からの応募作品808点の中から(最)優秀作品の全6点を選定・表彰

選定	テーマ	入選作品
最優秀賞	コロナ差別を思いやりやエールに変えて	病院で 戦う戦士に 光あれ
優秀賞	世界中の人々とともに生きるために	肌の色 言葉違えど 地球人
優秀賞	困っている人を見かけたら	お節介 そんなぐらいが ちょうど良い
優秀賞	インターネットを正しく使うために	対面も ネットも同じ 中は人
優秀賞	コロナ差別を思いやりやエールに変えて	なくしたい 未知の病と 無知・誤解
優秀賞	身のまわりの人権	あっち行け そんな言葉が あっち行け

### 3 拉致問題啓発行事

#### (1) 「東京へ、帰せ！」ポスターの掲出・配布

- ・ 都営バス・都営地下鉄等で車内広告を約1ヵ月間実施（令和3年12月）
- ・ 都内関係施設、区市町村等への配布・掲出依頼（令和4年2月）

#### (2) 都庁舎ブルーリボンライトアップ及びブルーリボン旗掲出

- ①日 程：令和3年12月10日（金）～12月28日（火）
- ②場 所：東京都庁第一本庁舎、都庁前中央通り



#### (3) 拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓い-奪還-」

- ①開催日／場所  
令和4年1月21日（金）／ティアラことう 大ホール
- ②内 容：舞台劇上演、パネル及び図書の展示など

## Ⅱ 啓発資料等の発行・配信

### (1) 啓発冊子の発行

- ・「みんなの人権」「明るい社会をめざして」「外国人の人権」「アイヌの人々の人権」「犯罪被害者等の人権」「性自認・性的指向」ほかを作成・発行



### (2) 啓発映像の配信

#### ① 「都民の人権川柳」の朗読動画

- ・「都民の人権川柳」の最優秀作品を含む選定6作品を、三ツ矢雄二（声優・マルチクリエイター）さんが朗読する動画を作成・配信

#### ② 著名人へのインタビュー動画

- ・ゲイを公表したことでも知られる三ツ矢雄二さんへ理想の社会等について聞くインタビュー動画を作成・配信



※11/29時点で再生回数1161回

# Ⅲ 各種媒体を活用した取組

## (1) 広報東京都（生活文化局）

- ・ 広報東京都12月号に人権特集記事を掲載（1面及び見開き面の合計3面）
- ・ 新聞折り込み並びに区市町村の窓口等で配布

## (2) テレビCM等（生活文化局）

①放映期間等：令和3年12月4日（土）～10日（金）民放3局

②出演：為末大氏（オリンピック）、土田和歌子さん（パラリンピアン）

※ラジオCM、東京動画配信、交通広告及び街頭ビジョンも実施





### (3)インターネット

#### ①小学生人権啓発ポスター展

- ・ 都内4校の児童が描いた啓発ポスター60作品を展示
- ・ 特設ホームページにて、オンライン形式で実施

### (4)交通広告

#### ①小学生の上記作品を起用した交通広告

- ・ 1か月間／3路線



練馬区立南町小学校の児童作品



八王子市立第三小学校の児童作品

# IV 令和3年度東京都人権プラザの主な実施事業 (指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からオンラインも活用し開催

(1) 企画展第1期「読む人権 じんけんのほん “感染症と差別”」  
開催場所：人権プラザ1階 企画展示室

(2) 子供人権教室  
第2回「『コロナ禍の子どもを守りたい』オンライン企画  
N.Y.在住アーティストと遊ぼう！アートワークショップ」  
講師：河原 康佑 (かわはら こうすけ) 氏  
実施方法：Zoomによるライブ配信

(3) 人権啓発指導者等養成セミナー  
第1回「多様な教育機会の確保について考える  
～外国にルーツを持つ子供たちへの教育実践～」  
講師：田中 宝紀 (たなか いき) 氏  
実施方法：Zoomによるライブ配信



都民向けチラシ



## (4) 人権問題都民講座

第5回「マイフェイス・マイスタイル～「見た目問題」から考えるコミュニケーション～」

講師：外川 浩子（とがわ ひろこ）氏

実施方法：Zoomによるライブ配信



2021  
12/18  
14:00～16:00  
オンライン開催  
(Zoom開催)  
参加無料  
事前申し込み  
定員 100名～300名

マイフェイス・マイスタイル  
～「見た目問題」から考えるコミュニケーション～

主催  
東京制人権プラザ  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-422-0122  
MAIL: info@tokyo-hq.jp

講師  
外川 浩子  
NPO法人マイフェイス・マイスタイル代表

## (5) 図書資料室付帯事業

第2回「絵本専門士×絵本作家による対談自分らしくお互いを認め合う  
社会を生きる子供たちへ」

講師：スギヤマ カナヨ 氏（絵本作家）

広辺 和隆（ひろべ かずたか）氏（絵本専門士）

実施方法：Zoomによるライブ配信

都民向け配布物



講師  
外川 浩子（とがわ ひろこ）  
NPO法人マイフェイス・マイスタイル代表  
1967年生まれ。東京都出身。1997年に絵本作家としてデビュー。NPO法人マイフェイス・マイスタイルを設立。2008年、第2回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2010年、第3回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2011年、第4回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2012年、第5回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2013年、第6回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2014年、第7回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2015年、第8回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2016年、第9回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2017年、第10回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2018年、第11回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2019年、第12回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2020年、第13回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2021年、第14回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。2022年、第15回「マイフェイス・マイスタイル」を開催。

申し込み用 QR コード

申し込み方法  
電話またはメールにてお申し込みください  
申込先 / 東京制人権プラザ  
電話：03-422-0122  
Eメール: info@tokyo-hq.jp  
申込締切 12月15日（水）

参加方法について  
①～④の条件についてお読みください  
①参加費なし ②参加人数 ③参加時間 ④お申し込み方法  
・参加費は無料です。但し、お申し込み料は必要です。  
・お申し込みは、お申し込みフォームから行ってください。  
・お申し込みは、お申し込みフォームから行ってください。  
・お申し込みは、お申し込みフォームから行ってください。  
・お申し込みは、お申し込みフォームから行ってください。

フォローアップ企画告知  
「見た目問題」インターネットTV『ヒロコウィッチの穴』  
ライブ配信実施中！  
YouTube 毎日配信 東京制人権プラザチャンネル  
外川 浩子と広辺 和隆によるトークを収録した、  
動画配信サービス「Ustream」にて配信しています。

## (6) 体験・交流型の新たな事業「発明プロジェクト」

「もっと人権プラザに来たくなる！多様な人々が利用できる施設づくり」他  
障害のある方にとっても人権プラザが利用しやすい施設となるよう、民間団体と連携して  
発明プロジェクトを行い、プロセスをご覧いただくことで、共生に必要なことを考える機会を提供

実施方法：ワークショップの様子を録画配信